パソコン用データ管理ソフト 地理情報システム 山守くんLite(GIS)

操作ガイド Macintosh-地理情報システム山守くんLite(GIS)起動編 Version 1.0.2

晃洋設計測量株式会社

©Copyright 2012 KOYO PLANNING AND SURVERING. All rights reserved.



1. 手順
2.地理情報システム山守くんLite(GIS)の
認証キーを入力する 2
おまけ.シェルスクリプトで地理情報システム
山守くんLite(GIS)を起動する方法 4

★ はじめに

地理情報システム山守くんLite(GIS)をMacintosh(以下MAC)で起動させる方法について報告します。
 この説明書は地理情報システム山守くんLite(GIS)をMACで動作させる方法を記述したものです。
 ただし、MACでの動作を弊社はベータ版として扱い動作は保証しかねます。各自の責任でお願いいたします。
 尚、この説明書及びソフトウェアは予告なく変更することがございます。

地理情報システム山守くんLite(GIS)はJAVA言語で開発されているため、JAVAランタイムがインストール されたMACで動作することができます。ただしMACでの動作環境は弊社でも検証していないので、すべての 正常な動作は保証できません。MAC OSX バージョン10.8で

山守くんLite 操作ガイド施業地図·森林簿読込編 Ver.1.0.0 の操作を行うことができましたので、その 方法をご紹介します。

既知の問題点

MAC OS上で動作した場合の既知の問題点は以下の通りです。

テキストボックスが小さく表示され入力できない。→テキストボックスのダイアログをマウスで広げることで 改善されます。

図形を書く際に軌跡が表示されない→ポイントを確定した時点でラインが表示されます。

2 必要と思われるもの

3ポイントマウス 右クリックメニューを利用するために必要です。

JAVA6以降のランタイム <u>http://java.com/ja/download/</u>からMAC用のランタイムをインストール してください。

ネットワークカード及びネット接続 地理情報システム山守くんLite(GIS)のライセンス管理はLANカードを 利用しています。MACの機種によってはネットワーク環境がない場合、自動的にLANカードの電源がOFF になる場合があります。この場合は地理情報システム山守くんLite(GIS)は起動できません。

★1 手順

1 最新版の地理情報システム山守くんLite(GIS)を <u>http://home.koyosvpl.co.jp/dl-yamamori/index.html</u>からダウンロード ダウンロードファイルはyamamorilNST2000000.zip(000はバージョン)

2 zipファイルを解凍

ファイルを解凍し、解凍されたフォルダ内にあるFilesフォルダをMAC上のデスクトップへコピーしてください。

☆ダウンロードした地理情報システム山守くんLite(GIS)のバージョンが 20130109 Ver2.0.1.2bate以前の場合 差分ファイルのページ <u>http://home.koyosvpl.co.jp/sabun-yamamori/index.html</u> からこれ以降の バージョンのファイルを順次Filesフォルダへ上書きコピーしてください。

MAC用の起動用ファイルをFilesフォルダにコピー

ダウンロードのページ<u>http://home.koyosvpl.co.jp/dl-yamamori/index.html</u>から 山守くんLite For Mac をクリックし、<Daifuku_ForMac.zip> をダウンロードして最新のMAC用の 起動用ファイルをFilesフォルダへコピーしてください。 zipファイルは「すべて展開」などで、必ず解凍してからご利用ください。

- 3 Filesフォルダ内のyamamoriGO.jarファイルをダブルクリックしてください。 以下次頁以降の手順となります。認証キー入力画面が表示されない場合は、 JAVAのインストール及び最新のプログラムに更新されているか確認ください。 LANカードが認識されない場合はその旨のメッセージダイアログが表示されます。
- その都度Filesフォルダを開くのが面倒な場合

yamamoriGO.jarのエイリアスを作成し、そのエイリアスをデスクトップに貼り付けてください。 以降、デスクトップ上のエイリアスをクリックすることで、地理情報システム山守くんLite(GIS)が起動します。

00		🚞 Files	
		\$▼? ≡ ▼ 🖄 Q	
よく使う項目 ■ マイファイル ● AirDrop ヘ アブリケーシ・・・ ■ デスクトップ ● 書類 ● ダウンロード ■ ムービー ■ ミュージック ● ピクチャ 共有 FJTイス ■ NO NAME ▲ ● リモートディ・・・	名前 readme.txt report resources simplegis.prc splash.jpg TKY2/CD.par WindowsUtilit WindowsUtilit yamamori.ob: yamamo	 新規フォルダ 開く このアプリケーションで開く ゴミ箱に入れる 情報を見る "yamamoriForMacMain2000.jar"を圧縮 "yamamoriForMacMain2000.jar"のディスクを作成 変製 エイリアスを作成 "yamamoriForMacMain2000.jar"をクイックルック "yamamoriForMacMain2000.jar"をクイックルック "yamamoriForMacMain2000.jar"をクイックルック "yamamoriForMacMain2000.jar"を二として、 "yamamoriForMacMain2000.jar"を二として、 	+++: 12; ++: 12; ++: 12; +: : 4 : 4 -: 4 -: 4 -: 4: +: 4: +: 2: 102 /Cr 231 /Cr 231 /Cr 245 /Cr 344 /Cr 345 /Cr 34 345 /Cr 3: 3: 16: 87 /b 87 /b
	C		

★2 地理情報システム山守くんLite(GIS)の 認証キーを入力する

1 [認証キー入力]ウィンドウを表示した後、下の画像の様に[認証キー入力]ウィンドウを広げます。 ウィンドウを広げますと送信キーが表示されます。

00	認証キー入力	
送信キー	0	שב-
認証キー		貼付け
お試し		
ОК	画面を閉じる	
00	認証キー入力	
送信キー 03c43	817c0efcccc3fc141d98	1a7c9fa コピー
認証キー		貼付け
お試し		
ОК	画面を閉じる	

2 [認証キー入力]ウィンドウの[コピー]をクリックして送信キーをコピーします。認証キーを弊社で発行 しますので、コピーした送信キーを[gis@koyosvpl.co.jp] 宛に送信してください。

00	認証キー入力	
送信キー	03c43817c0efcccc3fc141d981a7c9fa	コピー
認証キー		貼付け
お試し		
ОК	画面を閉じる	

3 弊社から送られてきた認証キーを貼り付けます。貼り付けましたら[OK]をクリックし、[画面を閉じる] をクリックして[認証キー入力]ウィンドウを閉じます。

認証キー入力	
03c43817c0efcccc3fc141d981a7c9fa	-YC
37917785a4def318e6674bc736a1f7c1	貼付け
画面を閉じる	
	認証キー入力 03c43817c0efcccc3fc141d981a7c9fa 37917785a4def318e6674bc736a1f7c1 画面を閉じる

4 Filesフォルダ内のyamamoriGO.jarファイルをダブルクリックか、デスクトップ上に 作成したエイリアスをクリックすると、画像のように地理情報山守くんLite(GIS)が起動します。

	full managery and full	1 - Y 11 2 1 12
	X 📰 🛞 🕒 b 🔪 🛆 🗃 者 🔿 🔿 🗯 🏱 🔪 Style: 🖌 Bytayar — 🛛 🗛 С 🙅	CAN WILL
SNAP CROSS GRID 屉標:	220 41 OR 16 15	E /
図の拡大/橋小(PAGE UF/FAGE DOMS)		
)		
2012/2017 レヤ 枝木 属性		Do and and and and
		CONTRACTOR STATE
		ALL DESCRIPTION OF TAXABLE PARTY OF TAXA
		A DESCRIPTION OF TAXABLE PROPERTY.
	<u>50m</u> 💮	
		CONTRACTOR SHOW
16.20		
		The second second
r.		a data set fit data ser
	北緯0度0分4秒100 東座0度0分21秒1000 (220,41) Scale(2-1/1275)	

★おまけ シェルスクリプトで 地理情報システム山守くんLite(GIS) を起動する方法

MACではWindowsのようなバッチファイルの代わりにシェルスクリプトという機能があります。 参考までに記載します。

[Machintosh HD]-[アプリケーション]-[テキストエディット]を開きます。
 下記の起動用のシェルスクリプトを入力し、***.commandという名前で保存します。
 この場合は[test.command]で保存してあります。

cd \$MY_D java -Xm	ME=\$(dirname \$0) RNAME <2048m -Xms1024m	-Xmn256m -jar daifuku.
-	,	
0.0	test.com	mand
DIN/Dash DIRNAME=\$(dirn:	<u>me</u> \$0)	
A -Xmx2048m -X	s1024m -Xmn256m -jar daifuku.i	ar.
a Ampleo Tom 73		
		_
- /m//2010m /3		-
2 Junio 2 Juni		_

2 作成した[***.command]ファイルをクリックすると、下の画像が表示されますので、

[ターミナル]を使ってアクセスの権限を変更します。

[Machintosh HD]-[アプリケーション]-[ユーティリティー]-[ターミナル]で開くことが出来ます。



3 [ターミナル]を起動後、cdコマンドで先ほど作成した[test.command]があるフォルダまで移動します。 フォルダのパスが分からない場合は、[cd]と入力した後にスペースを入れて、そこにフォルダのアイコンを ドラッグ&ドロップすると、パスの部分が入力されます。

例)\$ cd /Users/YOURACCOUNT/Desktop/someappdir

4 chmodコマンドで権限を変更します。下記のコマンドを入力した後、[test.command]を開いて下の画像の[認証キー入力]ウィンドウが表示されれば成功です。

例)\$ chmod u+x test.command

000	認証キー入力	
送信キー	0	⊐Ľ−
認証キ		貼付け
お試し		
ОК	画面を閉じる	